

日刊 勤労千葉

82.2.5

No. 961

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五(六)公衆(電話)三三二七二〇七

証言した自らの性根を「デッチ上げ」事件 公判報告(その1)

証言した自らの性根を「デッチ上げ」

第三回「デッチ上げ6.12 事件」公判報告(その1)

「六・一二デッチ上げ津田沼事件」第三回公判は、勤労千葉の全支部から前回を上まわる一八〇名の組合員が結集して去る二月二日、13時より千葉地裁で開かれた。

前回は引つづき、告訴人「革マル反動分子・斉藤吉司」が出廷したが、勤労千葉弁護団の鋭い反動尋問の追求により、斉藤自身の口から「六・一二事件」のデッチ上げ性、デタラメ性が明らかにされた。

三信ビルの住所も知らない齊藤吉司ノ

弁護士「勤労千葉地方本部」はありますか？

齊藤吉司「有ります」

弁護士「組合員数は？」

齊藤「一四〇〇名です」

弁護士「委員長は？」

齊藤「山下庄一郎です」

弁護士「所在地は？」

齊藤「前原西二、エート

わかりません」

弁護士「俗に言う、三信ビルですか？(注)三信ビルは前原西ではない)」

齊藤「そうです」

「千葉地本」は11支部、一四〇〇組合員?!

機、電話もない、デッチ上げ「支部」

弁護士「支部はありますか？」

齊藤「十一支部あります」

組合員数は一四〇〇ですが、山下委員長のもとで組合費を納入しているのは四支部です。

弁護士「それは、現在の「地本」の組合員数は？」

齊藤「一一九名です」

弁護士「千葉地本」の中で津田沼支部はありますか？

齊藤「あります」

弁護士「組合員数は？」

齊藤「よくわかりませんが一四〇名位だと思えます。組合費を納めているのは十四名ですが、それ以外でも組合員の資格はありません」

津田沼電車区にありませ

弁護士「支部組合事務所は、津田沼電車区にありませ

齊藤「あります」

津田沼電車区にありませ

弁護士「津田沼電車区にありませ

齊藤「あります」

電話は？専従役員は？

齊藤「機、電話はありません。専従役員はいませんが、出たり入ったりしています」

以外でも組合員の資格はありません」

弁護士「支部組合事務所は、津田沼電車区にありませ

齊藤「あります」

津田沼電車区にありませ

弁護士「津田沼電車区にありませ

齊藤「あります」

電話は？専従役員は？

齊藤「機、電話はありません。専従役員はいませんが、出たり入ったりしています」

以外でも組合員の資格はありません」

津田沼電車区にありませ

弁護士「支部組合事務所は、津田沼電車区にありませ

齊藤「あります」

津田沼電車区にありませ

弁護士「津田沼電車区にありませ

齊藤「あります」

規約・規則を無視したデッチ上げ「支部大会」を暴露

弁護士「あなたは、支部大会で支部長に選出されたのですか？」

齊藤「そうです」

支部大会はどういうふう

に開催しましたか？

齊藤「召集者は誰でしたか？

そのころ組織的に混乱して

いたので、中央本部直轄という

ことで本部八秋委員長が召集

しました」

支部大会は、規約からいくと、

支部長が召集権をもつており、その

当時は片岡支部長ではなかつた

のですか？

齊藤「片岡は除名されていたので資格は無いと

すれば、当然副支部長がその代行となるはずでは？

齊藤「そのころ組織混乱があつて、山下副支部長はすでに勤労千葉の結成に加入していたので」

齊藤「先ほど、証人は、片岡、吉岡以外は組合員の資格がある」とい

ましたね」

齊藤「定期大会でなく、再建大会という

ことで開催しました」

齊藤「先ほど、証人は支部組合員数は一四〇名と言

いましたね。大会構成の「定足数」は知

っていますか？

齊藤「二〇の組合員です」

(注)一とすれば定足数は九四名とい

うことになる) 実際は組合費を納入

していた十七名で開催

しました」

(以下、次号)

